

あつまる つながる まとまる 大いなる田園の町 あつま



広報 あつま

2017年
10月号
平成29年
NO.782



厚真町
ローカル
モーカル
研究会 2017

それぞれの分野で先行く経営者と、ビジネスの可能性を語り合う3時間

vol.2
テーマ

農家×JA×行政の連携塾

— 3者のチカラで実現する「儲かる農業」と「地域ブランド」

花きやセルリーの産地として知られる長野県富士見町は、近年担い手不足や遊休農地の問題が深刻に。農産物の生産・販売に加え、農業従事者の育成・指導に定評のあるトップリバーが JA 信州諏訪、富士見町と連携して「富士見町を高原野菜の一大産地に育てる」プロジェクトをスタート！3者連携が可能にする農業の未来とは？トップリバーの嶋崎社長に伺います。

< 講師 >

有限会社トップリバー

代表取締役 嶋崎 秀樹 氏



1959年長野県生まれ。1982年日本大学卒業後、北日本食品工業（現ブルボン）に入社。1988年にブルボンを退社後、佐久青果出荷組合に入社（後に社長就任）。2000年に農業生産法人トップリバーを設立、9年で年商10億円の企業に育て上げる。「農業をマネジメントする」という発想で、儲からないといわれた農業を「儲かるビジネス」として実証し、新規就農者の育成、独立支援を行いながら、日本の新しい農業のあり方を提言し続けている。2009年には、トップリバー設立から現在に至るまでの経緯と、農業経営の基本理念を著した『儲かる農業「ど素人集団」の農業革命』2013年『農業維新』（嶋崎秀樹著 竹書房）を出版。

11月11日 土

14:00 ~ 17:00

場 所 総合ケアセンターゆくり
参 加 費 無料
主 催 厚真町
企画運営 エーゼロ株式会社

申し込み

産業経済課 経済グループ 宮
メール：keizai@town.atsuma.lg.jp
電 話：27-2486
締 切：11月8日(水)

懇親会も予定しています
(会費 3,000円程度)

※お名前、所属先のほか、「講義で聞いてみたいテーマ」があればお知らせください。

ひとのうごき

9月30日現在 ()内は前月比

人 □ 4,658人 (+5)
男 2,290人 女 2,368人

世帯数 2,151世帯 (+4)

広報 あつま
2017年 10月号
平成29年

も く じ
CONTENTS

- 2 ひとのうごき
- 3 ローカルモーカル研究会
- 4-5 あつまカード
- 6-7 第48回 衆議院議員総選挙
- 8-9 平成29年第3回定例町議会
- 10-11 お知らせ
- 12 防災訓練
- 13 行政評価
- 14-15 9月のあつま
- 16 クラブ・サークル・少年団・同好会 活動紹介
- 17 シャベーター通信
- 18 地域おこし協力隊・作品紹介
- 19 厚高インフォメーション・クラス自慢
- 20 健康情報
- 21 脳力アップ教室
- 22 保健の掲示板
- 23 子育て支援センター
- 24-25 情報ひろば

9月1日～9月30日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載についての確認ができた方を掲載しています

みなさんの声をお聞かせください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
 - ・こんな疑問をもっている。
- など、どんなことでも結構です。

※紙面は無記名ですが、住所や氏名、年齢は伺います。

まちづくり推進課企画調整グループ
☎ 27-3179 FAX 27-2328

「広報あつま」はホームページでもご覧いただけます

<http://www.town.atsuma.lg.jp/office/>

広報あつまの電子書籍はこちらから。
www.hokkaido-ebooks.jp

北海道内のすべてがそろった電子書籍「ポータルサイト「ホッカイドウ イーブックス」

Hokkaido ebooks

ホッカイドウ イーブックス実行委員会(株式会社 須田製版 内) Tel.011-621-1000(代表)



今月の表紙
COVER

豊沢地区の環境保全林で行われた森あそび「親子deくつろぎ森ガール」の一コマ。

参加者は枝や毛糸で作った「散歩棒」を制作。散歩棒に赤色や黄色の落ち葉を刺して、森の中を散歩しました。



あつまるカードの使い方について

	お買い物をする (ママSUNカードの機能)	子育て支援サービスを受ける (子育て支援カードの機能)
ポイントを貯める	ママSUNカードと同様に、加盟店でのお買い物の際に提示すると100円につき1ポイント付与します。 ※加盟店により200~500円につき1ポイントの場合があります。	子育て支援カードと同様に、厚真町医療費還元ポイント、こども園利用者負担額(保育料)還元ポイント、高校生通学費等還元ポイントが付与されます。ポイントは子育て支援グループまたは上厚真支所で付与します。 ※ポイントの付与には、申請書、領収書、印鑑が必要です。
ポイントを使う	これまでは満点になったカードが金券としてお買い物に利用できましたが、「あつまるカード」はポイントの差し引きによりお買い物ができます。 利用は100ポイント単位(1ポイント1円)	これまでは500ポイント毎に金券に交換していましたが、「あつまるカード」はポイントの差し引きによりお買い物ができます。(金券への交換は不要)
ポイントの有効期間	ポイント付与の年度を含めて3カ年度 ・平成29年度に付与されたポイントの有効期限：平成32年3月末 ・平成30年度に付与されたポイントの有効期限：平成33年3月末 以後、同様に2年経過後の年度末で期限切れとなり、自動で失効されます。	

教育サポート券

500ポイント毎に教育サポート券(レシート)を発行します。寄付したい団体名を記入して回収箱に投函すると1枚あたり20円が寄付されます。

寄付団体：町内小中高校、こども園、スポーツ少年団、子ども会など

見守り機能

あつまるカードの使用が14日間確認されない場合に登録したメールアドレスにメールが届く機能です。希望により追加できます。

※高齢者が対象

あつまるカード加盟店

あつまるカード加盟店			
上厚真地区	★中川商店 ★折坂商店 ★Aコープかみあつま折坂店 ★さとう理容院	★稲葉 ★まちなか交流館しゃべーる ★Oeuf	★梅原商店 ★江戸っ子 ★新星自動車整備工場
★小川商店 ★P&Mヤグラ ★穴田米穀店 ★上厚真自動車整備工場 ★オートリペアナスノ ★ホクレン上厚真給油所	★蔵重自工 ★スナック愛結	錦町地区 ★鬼頭米穀店 ★厚真園 ★厚真公益社 ★Aコープ厚真店 ★スナックSAKURA ★ペットホテルHAYA ★ホクレン厚真給油所	本郷地区 ★ドライブイン本郷 ★厚真オートサービス ★こぶしの湯あつま ★Re:Spec ★移動販売・訪問サービス ★ハスカップカフェ
豊丘地区 ★ルーラルマートにわ	京町地区 ★岡部薬品 ★東電機商会 ★ナイトサパー徳永 ★佐々木商店	本町地区 ★厚真燃料 ★クスリのウエダ	★Olive
表町地区 ★市原精肉店	★山田商店 ★北海道エア・ウォーター ★高寿司 ★潮騒		

★あつまるカードが発行できる加盟店

問い合わせ

「あつまるカード」の発行・運用について 「ママSUNカード」について	▶ (株)あつまスタンプ会(町商工会内) 京町37 ☎27-2456
子育て支援ポイントについて 「子育て支援カード」について	▶ 町民福祉課子育て支援グループ(総合ケアセンターゆくり内) 京町165-1 ☎26-7872 ▶ 上厚真支所(厚南会館) 上厚真219-1 ☎28-2311

10月2日から ママSUNカード・子育て支援カードが

あつまるカードに変わりました



カードの切り替えについて

	ママSUNカード	子育て支援カード
あつまるカードはどこで発行するの？	町商工会または指定の加盟店で申し込むとその場で発行します。(再発行は町商工会のみ)	
これまでに貯めたポイントはどうなるの？	途中のポイントは「あつまるカード」に移行できます。期限内に町商工会またはこぶしの湯あつまにお持ちください。 ＜移行期限＞平成30年3月末まで ※加盟店(こぶしの湯あつま以外)では移行できません	金券に交換前のポイントは「あつまるカード」に移行できます。期限内に町民福祉課子育て支援グループまたは上厚真支所にお持ちください。 ＜移行期限＞平成30年3月末まで ※1年以上使用されていない(有効期限切れ)カードのポイントについては移行対象外
これまでのカードはいつまで使えるの？	満点カードは平成32年9月末まで、金券としてお買い物に使用できます。	平成30年3月末までは「子育て支援カード」と「あつまるカード」の併用期間です。(ポイントの付与はどちらか一方のみ) ※ポイントを交換した金券の有効期限は発行から1年間 ※金券取扱業者の金券の換金は平成31年5月中旬までをお願いします

第48回 衆議院議員総選挙 第24回 最高裁判所裁判官国民審査

投票日 **10月22日(日)**
7時～20時

投票できる方 (選挙人名簿登録要件)
次に示す年齢と住所の要件を満たす方です。

年齢による場合	平成29年10月22日現在で満18歳以上の方 (平成11年10月23日までに生まれた方)
転入の場合	平成29年7月9日までに転入届けをされた方

投票の方法

衆議院小選挙区選出議員選挙	候補者の氏名を記載します
衆議院比例代表選出議員選挙	政党名の名称を記載します
最高裁判所裁判官国民審査	やめさせたいと思う裁判官の氏名の上の欄に×を記載します

投票入場券を各世帯に
郵送しています

選挙人名簿に基づいて、投票所入場券を10月11日(水)から郵送しています。
受け取りましたら、あなたの名前、投票所をお確かめの上、投票するまで大切に保管してください。投票日には、忘れずにお持ちになり、指定された投票所で投票してください。
投票できる時間は、7時から20時までです。
また、投票日当日は、棄権防止のため10時と18時に消防のサイレンを鳴らします。

棄権せずに投票しましょう！



期日前投票

投票日の当日に仕事や冠婚葬祭、病気、旅行などで投票できない方は、期日前投票ができます。

期日前投票の実施期間は、役場庁舎と厚南会館で異なりますのでお間違えのないようお願いいたします。

期日前投票は投票所の指定はありません。ご自身の会場でも投票できます。

■役場庁舎 1階第2会議室

期間	10月21日(土)まで毎日
時間	8時30分～20時

■厚南会館 大集会室

期間	10月14日(土) 10月15日(日) 10月20日(金) 10月21日(土) ※計4日のみ
時間	8時30分～20時

投票入場券の裏面が 宣誓書になります

期日前投票を行うには、期日前投票の受け付けの時に、投票日当日に不在である理由を宣誓する宣誓書の提出が必要です。

宣誓書は、投票入場券の裏面に印刷されています。

期日前投票をする方は、事前に氏名、生年月日、住所を記入し、投票当日不在の理由に該当するところに○印を付けてお持ちください。

(例)

期日前投票宣誓書 平成 年 月 日

氏名 _____
生年月日 明・大・昭・平 年 月 日
現住所 厚真町 _____

私は、選挙当日、次の理由に該当する見込みです。
次の1～6 いずれかに○を付してください。

理由	1 仕事、学業、その他 () に従事 2 外出、旅行のため投票区域内不在 3 疾病、負傷、出産等のため歩行困難 4 交通至難の島等に居住・滞在 5 転居のため 6 天災又は悪天候により投票所に到達することが困難
----	---

上記は、事実であることを誓います。

重度障がい者のための 郵便等による不在者投票

身体に重度の障がいがあり、期日前投票所での期日前投票が行えない方は、あらかじめ選挙管理委員会から郵便等投票証明書の交付を受け、本人が自宅など現住する場所で投票用紙に記載し、選挙管理委員会に郵送する「郵便等による不在者投票制度」を利用することができます。

また、郵便等による不在者投票では、「代理投票制度」があります。
不在者投票ができる期間は、10月21日(土)までです。
ただし、投票用紙等の交付を請求できるのは10月18日(水)までです。詳しくは、選挙管理委員会にお問い合わせください。

開票は即日開票

衆議院議員総選挙の開票は即日開票で、総合福祉センター大集会室で21時15分から行います。開票の状況については、防災行政無線でもお知らせします。
なお、開票参観人数は、到着の順番で200人に限られています。入場された方は、静かに参観してください。



平成29年第3回定例会

議会

平成29年第3回定例会が9月12日から13日まで、2日間の会期で開催されました。厚真町一般会計補正予算など議案11件、報告7件、同意2件、認定6件、意見書案1件について審議されました。その主な内容についてお知らせします。

同意

- ◇厚真町教育委員会委員の任命
厚真町教育委員会委員に、金光えりさん（上厚真・54歳）を任命することに同意されました。
- ◇自治功労賞表彰
森山利勝さん（豊沢・74歳）が自治功労賞表彰をすることに同意されました。

議案

- ◇厚真町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定
- ◇厚真町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正
- ◇北海道市町村総合事務組合規約の一部変更
- ◇北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の一部変更
- ◇北海道市町村職員退職手当組合規約の一部変更
- ◇厚真町過疎地域自立促進市町村計画の一部変更

報告

- ◇平成29年度厚真町一般会計補正予算（第3号）
平成29年度厚真町一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ1億1,796万3千円が追加され、総額で67億9,639万3千円になりました。補正された主なものは次のとおりです。

認定

- ・個人番号制度事業 445万円
- ・町営プロロードバンド事業 1,190万円
- ・財政調整基金 781万円
- ・減債基金費 6,000万円
- ・国庫負担金等過年度分返還金等 419万円
- ・地域活性化商品券事業 2,120万円
- ・厚真川親水公園整備事業 △1,319万円
- ◇平成29年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算（保険事業勘定補正予算（第2号））
- ◇平成29年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算（介護サービス事業勘定補正予算（第1号））
- ◇平成29年度厚真町簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）
- ◇高齢者共同福祉住宅等建設工事請負契約の締結
- ・契約の方法：指名競争入札
- ・契約金額：1億3,189万円
- ◇平成28年度厚真町一般会計歳入歳出決算の認定
- ◇平成28年度厚真町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
- ◇平成28年度厚真町後期高齢者医療

報告

- ・契約の相手方：有限会社木本建設
- ◇所管事務調査報告（各常任委員会）
- ◇公の施設の指定管理者監査の結果報告
- ◇財政援助団体等に関する監査の結果報告
- ◇定期監査の結果報告
- ◇現金出納例月検査の結果報告
- ◇教育委員会の事務事業の点検・評価報告
- ◇平成28年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率
本町の平成28年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率ならびにその算定の基礎となる事項を記載した書類について、監査委員の審査が終了したので、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により議会で報告されました。（次ページ表1および表2参照）

- 特別会計歳入歳出決算の認定
- ◇平成28年度厚真町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
- ◇平成28年度厚真町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
- ◇平成28年度厚真町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定

意見書他

- ◇林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
- ◇議員の派遣（胆振管内町議会議員研修会）
- ◇所管事務調査の申出

一般質問

- ・森田正樹議員
- ・伊藤富志夫議員
- ・高田芳和議員
- ・吉岡茂樹議員
- ・下司義之議員

町長行政報告

◇農作物の生育状況について
冬季の降水量は平年並みでしたが、2、3月の断続的な降雪により融雪期は平年と比較し8日遅れました。気象は周期的な変動が大きく、気温はおおむね高温傾向で推移し、春の耕起やは種作業は順調に終了し、各作物ともその後の生育はおおむね順調となっています。

胆振農業改良普及センター東胆振支所の調査した農作物の生育状況によりますと、水稻は、種から活着期までは気温が高く推移し、苗の生育は良好でした。移植作業は比較的穏やかな天候の中でおこなわれ、平年並みの5月30日に終了しており活着は良好でした。6月は一時低温の時期もありましたが、大きな影響はありませんでした。7月からは高温で推移し、冷害危険期の障害等はありませんでした。出穂時期も天候に恵まれ、出穂期は1日早い7月31日と平年並みに経過しております。しかし、8月から低温・日照不足により登熟は緩慢な状況となっております。成熟の遅れが懸念されます。現在は平年より1日遅い生育となっております。

農林水産省が発表した8月

15日現在の本年産水稻の作物概要では、北海道はオホーツク・十勝が「やや良」、石狩、北・南空知、後志、胆振、日高、渡島、檜山は「平年並み」、上川、留萌では「やや不良」となっています。全道的には「平年並み」となっています。なお、道外の早場地帯では6県で「やや良」、13県で「平年並み」と発表されています。また、8月30日にJAとまこまい広域が実施した水稻の稔実調査では、主要品種の稔率は5.3%程度（平年9%程度）と平年を下回っており、平年を越える食味米の生産を期待したいところでありま

す。小麦は、融雪は遅れましたが、以降は気温が高かったことから生育は進み、起生期・幼穂形成期・止葉期ともに2日早く推移しました。6月の低温時期に出穂が重なり、出穂期は遅速0日の6月8日となりました。この天候により登熟の初期は緩慢な状況でした。7月から天候が回復し生育は早まりましたが、高温・多照により登熟が進み成熟期は2日早い7月20日、収穫作業は最盛期で5日早まり7月26日となりました。この高温・多照で製品は小粒傾向となっております。

8月31日現在の調整状況

（表1）健全化判断比率

厚真町の健全化判断比率は右記の表のとおり、早期健全化基準を超えている比率はありません。欄中の「-」は実質赤字額・連結実質赤字額がない（黒字である）、将来負担額よりも充当可能財源等が上回っていることを示しています。

	28年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	15%	20%
連結実質赤字比率	-	20%	30%
実質公債費比率	11.8%	25%	35%
将来負担比率	-	350%	

（表2）資金不足比率

厚真町の公営事業は右記の表のとおりで、各会計とも資金不足が生じていないため、「-」で表示しています。

	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	-	20%
公共下水道事業特別会計	-	

固定資産税について

総務課 税務グループ ☎ 27-2481

家屋の現況確認を行っています

固定資産税の対象となる建物の現況確認を行っています。

10月31日(火)まで身分証明書を携帯した調査員(役場職員)が町内全域を巡回し、課税対象となる建物の確認を行いますので、ご協力をお願いします。



建物(居宅・倉庫・車庫等)を新築・取り壊したら手続きを

固定資産税は、毎年1月1日現在で登録されている建物が課税の対象となります。

本年中に建物を新築(増改築を含む)した場合や課税対象となっている建物を取り壊した場合は、税務グループで登録・抹消の手続きをお願いします。

なお、手続きの際は印鑑をご持参ください。

キツネなどの野生動物にエサを与えないでください

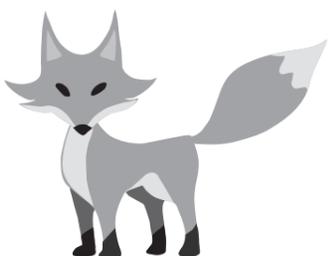
産業経済課 農林業グループ ☎ 27-2419

野生動物にエサを与えると、人の食べ物の味を覚えてしまいます。楽にエサがもらえるため、人に食べ物をねだるようになり、人との距離が近くなり過ぎてしまいます。

また、ゴミも野生動物にとってはエサになります。ゴミを出す際は、指定された日時と場所をきちんと守ってください。

人とのトラブルを起こすようになった野生動物は、駆除されてしまう場合もあります。

人にも動物にも不幸な結果とならないよう、みなさんのご理解とご協力をお願いします。



「必ずチェック 最低賃金！ 使用者も、労働者も」

道内で事業を営む使用者およびその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。)に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

最低賃金額 時間額 810円
効力発生年月日 平成29年10月1日

厚生労働省 北海道労働局 労働基準監督署 (支署)

○最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金および時間外等割増賃金は算入されません。

○最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。

○特定の産業(「処理牛乳・乳飲料、乳製品、糖類製造業」、「鉄鋼業」、「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「船舶製造・修理業、船体ブロック製造業」)で働く労働者には北海道の特定(産業別)最低賃金が適用されます。

児童福祉サービスについて

町民福祉課 (総合ケアセンターゆくり内) ☎ 26-7872
(①②子育て支援グループ、③福祉グループ)

ひとり親家庭や障がいのある児童のいる家庭に対し、以下の児童福祉サービスを行っています。

①児童扶養手当

ひとり親家庭、一方の親が一定の障がいの状況にある家庭などで、18歳以下(18歳に達した後、最初の3月31日まで)の子どもを療育している方などに支給されます。(所得制限あり)

支給額	児童1人	全部支給：月額42,290円 一部支給：月額42,280円～9,980円
	児童2人目	9,990円/月 加算
	児童3人目以降	1人につき5,990円/月 加算
支給時期	原則として毎年4月、8月、12月に、それぞれの前月分までが支給されます。	
必要書類等	受給資格者および該当するお子さんの戸籍謄本(抄本)や世帯全員の住民票、請求者名義口座通帳の写し、印鑑、個人番号等	

②特別児童扶養手当

心身に障がいのある20歳未満の子どもの福祉を増進する目的で該当する子どもを家庭で監護、療育している父母等に支給されます。(所得制限あり)

支給額	一級	月額51,450円
	二級	月額34,270円
支給時期	原則として毎年4月、8月、11月に、それぞれの前月分までが支給されます。	
必要書類等	特別児童扶養手当認定診断書、受給資格者および該当するお子さんの戸籍謄本(抄本)や世帯全員の住民票、請求者名義口座通帳の写し、印鑑、個人番号等	

③障害児福祉手当

精神または身体に重度の障がいを有するため、日常生活において常時の介護を必要とする状態にある在宅の20歳未満の者に支給されます。(所得制限あり)

支給額	月額14,580円	
支給時期	原則として毎年2月、5月、8月、11月に、それぞれの前月分までが支給されます。	
必要書類等	障害児福祉手当認定診断書、障害児福祉手当所得状況届、戸籍謄本、世帯全員の住民票、所得課税証明書、障がいのあるお子さん名義の通帳、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方はその手帳、印鑑、個人番号等 ※事前に窓口へご相談ください。	

市民後見人養成講座を開催します

町民福祉課 福祉グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

認知症や知的・精神障がいなどの理由で判断能力が不十分な方の権利を守るため、地域の住民が身上監護や金銭管理などの後見業務を行う「市民後見人」を養成する講座を開催します。※実習有り



- ・日 時 平成29年11月7日～平成30年1月9日 毎週火曜日(12月26日、1月2日を除く) 計8回(実習は別途2回予定)
- ・対 象 者 25歳以上でこれまでに未成年後見人、成年後見人、保佐人、補助人を解任されたことがなく、破産していない方
- ・時 間 9時30分～17時
- ・定 員 40人(先着順)
- ・場 所 苫小牧市成年後見支援センター(〒053-0021 苫小牧市若草町3丁目3番8号)
- ・募集期間 10月20日(金)まで
- ・申し込み 町民福祉課福祉グループまで



町が実施している事務事業について、有効性や効率性を高めるために、行政評価を実施しています。

評価は、①役場内の事務事業担当課による自己評価、②副町長、役場管理職で構成する「行政評価内部評価委員会」による評価、③外部有識者による「行政評価外部評価委員会」による評価、の3段階で評価を行っています。

今年度は、昨年度（平成28年度）に実施した事務事業のうち、24の事務事業について行政評価を実施しました。

今回評価を実施した事務事業については、評価結果に対する町の考え方を整理した上で、ホームページに公表します（平成30年3月頃予定）。

- 職員研修事業 職員研修計画に基づき、新任・監督等研修のほか、スキルアップのための研修を実施する。
- 敬老会開催事業 満80歳以上の高齢者を対象に総合福祉センターで敬老会を実施する。
- 子育て支援高校生通学費等還元事業 町外の高校に在学する高校生の保護者に対し、通学費等の一部を「子育て支援厚真町金券」で還元する。
- 共進会・共励会事業 各種共進会・共励会の開始および出品に伴い、JAとまごまご広域が負担した経費について、一部を負担する。
- 農業ICT化普及推進事業 農業生産の効率化と労働力の省力化に向けたICT技術を導入する農業者に対して、経費の一部を支援する。
- 商工業振興事業 町内の既存事業者が行う、設備近代化、情報化対策、雇用拡大、就労環境改善などの取り組みに対して、補助金を交付する。
- 里・山を活用した新開拓民的働き方の再構築と環境資源が持つ新たな価値創出による起業の推進と生産世代の移住促進事業 地域で起業する人材の育成・支援のための合宿研修（ローカルベンチャー・スクールの実施、林業6次化に向けた試作品の制作など）を実施。
- 自治体広域連携による「ローカルベンチャー」推進事業 ローカルベンチャー人材の育成に向けた研修プログラム（開発や、町内の起業に関するエピソードなど）を読み物形式で発信。
- ハスカップ地域ブランド化総合推進事業 厚真産ハスカップのブランド化に向けた各種PRやハスカップフェアを実施。
- 北海道厚真町・安平町移住・定住推進政策連携事業 移住・定住の推進に向けた両町間における連携体制の構築、町内におけるテレワークをはじめとした「お試しサテライトオフィス事業」などを実施。
- シニアリング北海道プロジェクト事業（田学連携事業） 大学生のインターンシップ受け入れや、学生との連携による地域課題の解決に向けたワークショップなどを実施。
- 行政改革推進事業 行政運営の改善に向けた行政改革懇談会を実施する。
- 高齢者大学運営事業 65歳以上の高齢者を対象に、高齢者大学生涯学習活動などを開催する。
- 高齢者入浴助成事業 70歳以上の高齢者を対象に「こがしの湯あつま」の無料入浴券を配布する。
- 食生活実態調査事業 幼児期からの生活習慣病予防を目的に、3歳以上15歳以下の児童および保護者を対象に、食生活の実態を調査する。
- 環境対策推進事業 環境保全および環境衛生の向上を目的に、環境対策町民会議を開催する。
- 住民活動推進事業 コミュニティ活動の向上を目的に、住民等との協働による街路樹への花の植え付け。
- 臨海ゾーン整備事業 浜厚真野原公園および臨海公園周辺の環境整備の一環として、花の植栽や播種等を実施。
- 元気な農家チャレンジ支援事業 水稲直播や特別栽培米といった省力化、高付加価値化に向けた取組を行う農家に対して、取り組みに必要な経費の支援を行う。

行政評価を実施しました

【評価方法】評価対象事業について、その内容が、事業目的などから鑑みて妥当であるか、進捗状況に遅れがないか、などの視点から検証を行い、最終的に「予算」「サービス」「方向性」の3つの軸で評価を行います。評価結果は、いずれも、「拡大」「現状維持」「縮小」「廃止」の4つから選択します。



平成29年度 厚真町地震・津波防災訓練を実施します

町では、内閣府、北海道と連携し、下記のとおり地震・津波防災訓練を実施します。皆さまのご協力をお願いします。

なお、第1部のシェイクアウト訓練と第2部については、どなたでもご参加いただくことができます（第1部の津波避難訓練のみ、対象地域を限定して実施します）。



11月5日(日) 9時～12時 (荒天中止)
 主催：内閣府・厚真町・北海道

【第1部】9時～9時30分

①シェイクアウト訓練
 <対象>町内全域
 <内容>防災行政無線による訓練開始の合図が流れたら、その時点の居場所で、地震による家具等の転倒や落下物から自分の身を守るため、「低い姿勢」「頭を守る」「動かない」の安全行動を実施してください。

②津波避難訓練（安否確認訓練を含む）

<対象>津波浸水予想地域…上厚真・共和・厚和・浜厚真・鹿沼地区のうち、津波浸水予想地域に居住している方
 <内容>対象地域にいる方は津波避難所に避難する訓練です。
 <津波避難所>上厚真小学校、厚南会館、鹿沼マナビィハウス

【第2部】9時50分～12時

<場所>上厚真小学校
 <対象>どなたでも参加できます
 <内容>各訓練をご自由に体験いただけます
 ①避難所生活体験 ②応急救護訓練
 ③災害図上訓練 ④防災講話 ⑤炊き出し訓練
 ⑥物資仕分け訓練 ⑦パネル・車両展示

※第1部の訓練では、Jアラートや緊急速報メールを使用しますが、訓練によるものですので、お間違いのないようお気をつけください。

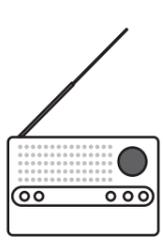
問い合わせ
 総務課研修防災グループ ☎27-2322



全国瞬時警報システム(Jアラート)の全国一斉情報伝達訓練を実施します

11月14日(火) 11時ころ

町では、大規模な地震や武力攻撃などの発生時に、警報等の情報を確実かつ迅速に町民の皆さまへお伝えするため、下記のとおり情報伝達訓練を実施します。



Jアラートの自動起動機を使用して、防災行政無線および屋外拡声器から放送される標準メッセージは、次のとおりです。

(上りチャイム音♪)
 「これは、Jアラートのテストです。」×3回
 「こちらは、ぼうさいあつまです。」
 (下りチャイム音♪)

※厚真町以外の地域でも、さまざまな手段で情報伝達訓練が実施されます。
 ※Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から市区町村へ、人工衛星などを通じて瞬時に伝達するシステムです。

問い合わせ 総務課研修防災グループ ☎27-2322

平成27～28年度に評価を実施した事務事業については、評価結果をホームページで公開しています。
<http://www.town.atsuma.lg.jp/office/politics/plan/evaluation/>
 問い合わせ まちづくり推進課企画調整グループ ☎27-3179

14日 山川侑美さん・畑田真穂さん(苫西高2年)が 剣詩舞全国大会に出場

10月8日に福井県で行われる「日本コロムビア剣詩舞コンクール全国決戦大会」の未来を担う幼少年剣詩舞の部門に、聖月流日本吟剣詩舞道会厚真支部所属で苫小牧西高校2年の山川侑美さん(共和)と畑田真穂さん(共栄)が選ばれ、宮坂町長に出場報告を行いました。

同部門は、今大会から新設された部門で、実行委員会から3組が選抜され、その内の1組になりました。大会では白虎隊を披露する予定。山川さんは「白虎隊は普通、人数が多く迫力を魅せる踊りだけど、2人で演じるので表情や力強い動きを頑張りたい」、畑田さんは「初めて推薦で選ばれたので緊張すると思うけど、練習どおりの踊りを披露したい」と抱負を語っていました。



左から指導者の藤江さん、山川さん、畑田さん

14日 今年も元気に長寿をお祝い 町敬老会

平成29年度厚真町敬老会が総合福祉センターで行われました。今年度対象となる満80歳以上の方は721人で、当日は288人が出席しました。

式典で宮坂町長は「笑顔を大切にしてほしい」とあいさつ。厚真町民吹奏楽団の演奏や豪華な食事で、楽しいひと時を過ごしていました。



17日 聖月流日本吟剣詩舞道会厚真支部が 全道大会初優勝

聖月流日本吟剣詩舞道会厚真支部が千歳市で行われた全道吟詠剣詩舞大会の合舞の部Aで初優勝を飾りました。

合舞の部には道内各地から25組が参加。大会では9人が「春日山懐古」を披露しました。藤江美月支部長(共和・藤江利律子さん)は「来年、活動15年目の節目を迎えるので、今回は2カ月前から大会に向けて練習していました。まさか優勝できるとは思っていませんでしたので、驚きました」と喜びを語っていました。



19日 自然の中でリフレッシュ 親子deくつろぎ森ガール

豊沢地区の環境保全林で、子育て中のお母さんを対象とした森あそびが行われました。これは昨年に引き続き2回目の開催で、今年は就学前までの子どもと母親11組20人が参加。

参加者は森の中での散歩や木材を使ったボタンの制作、パン作り、アロマオイルを入れた足湯などを体験し、日ごろの疲れを癒していました。今年も10月28日(土)にも開催予定です。



29日 研修農場で栽培したホウレンソウ 初収穫、初出荷

旧富野小学校のグラウンドを活用した担い手研修農場で栽培したホウレンソウの初収穫、初出荷を行いました。

地域おこし協力隊・農業支援員の4人が、集落アドバイザーの3人から指導を受けながらビニールハウスの組み立てからホウレンソウの生産まで行いました。この日は、「ミラージュ」という品種を約20kg収穫、出荷しました。

地域おこし協力隊のメンバーは、「無事に出荷することができて、一安心です」と話していました。



1日 高齢者や妊婦を疑似体験 厚南中で大津波を想定した避難訓練

厚南中学校(細野輝彦校長)で、地震による大津波を想定した避難訓練が行われました。訓練では、全校生徒40人が避難所となる上厚真小学校まで約1.4kmを移動しました。

生徒の一部は、白内障で足が不自由な高齢者、妊娠中の女性などを疑似体験できるゴーグルやギブス、ジャケットを着用して避難。生徒は、自分の命を守る方法に加え、年齢や身体状況の異なる方が避難するときに、どのような手助けが必要になるかについても学んでいました。



1日 地域でのビジネスの可能性を探る ローカルモーカル研究会2017

さまざまな分野で最先端を行く経営者を講師に招き、地域におけるビジネスの可能性を研究する厚真町ローカルモーカル研究会2017が総合ケアセンターゆくりで開催され、町内外から約30人が参加しました。

講師は鳥取県八頭町で大江ノ郷自然牧場を運営する有限会社ひよこカンパニー代表取締役の小原利一郎さん。「農業6次化で稼ぐ戦略会議」をテーマに、たった1人で始めた養鶏が、100人の雇用を創出する会社になるまでのエピソードや地域で展開するビジネスについてを話していました。参加者は、ビジネスのヒントを得ようと熱心に耳を傾けていました。

この研究会は全3回を予定しており、次回は11月11日(土)に開催されます。



4日 地域おこし協力隊・農業支援員として 金谷俊輔さん(30歳)に委嘱状を交付

地域おこし協力隊・農業支援員の委嘱状交付式が行われ、新しく支援員となった金谷俊輔さん(30歳)に宮坂町長が委嘱状を手渡しました。

金谷さんは苫小牧市出身で、化学工場や和寒町の農業生産法人に勤めていました。

金谷さんは「将来はハウレンソウやカボチャを作りたいです。苫小牧の祖父の家でハスカップを食べて、おいしかったのでハスカップも作ってみたいです」と意気込みを語っていました。



12日 いらっしやいませ! こども園つみきでお店やさんごっこ

10月12日から2日間、こども園つみきの3歳から5歳の園児によるお店やさんごっこが行われました。これは、売り手と買い手を体験することでコミュニケーションを学ぶことを目的に開催。園児の家族を招待して行われました。

園児は、毛糸で作ったラーメンや紙コップのミニカーなどの商品を作り販売。売り手は「いらっしやいませ」と大きな声で、お客さん呼び込み、園児も家族も手作りのお店やさんを楽しんでいました。





まちなか交流館 しゃべーる 通信

「手づくり雑貨コーナー」が人気 見るのも楽しい、ハンドメイド作品

7月号でも紹介しましたが、まちなか交流館しゃべーるの一角で展示・販売している町民の皆さんのハンドメイド作品が人気を集めています。

手づくり感があがりながらも完成度が高く、温かみのある作品は、特に女性や子どもに人気があり、品定めをしたうえで、気に入った作品を買い求めています。

ここに展示されたての作品は、すべて町内のママ友つながりの愛好者によって制作されたものです。

バリエーションも豊かで、バッグなどの大物からブローチやストラップまで約200点が展示されています。



人気の「厚幌ダムカード」

東京や大阪、京都からも来館

まちなか交流館しゃべーるで、8月から土・日・祝祭日に限定して配布している「厚幌ダムカード」が大人気です。

9月18日の敬老の日までの1月半の間に、道内を中心に全国各地から371人のダム愛好者が、カードを求めて、しゃべーるを訪れました。

ダムカードは、国土交通省と独立行政法人水資源機構が管理する全国各地のダムの写真や情報が記載された公共配布カードのひとつで、2007年からダムを訪問した方や最寄りの公共施設などで無料配布されています。

道内では、厚幌ダムを含め、36カ所のダムカードが発行されています。



お客様の 声

ご来店いただきましたお客様からの貴重なご意見・ご感想を紹介します。

オープン時と今回で2回目です。卵かけご飯とカレーが美味しかったのが忘れられず、ハスカップ狩りの帰りに寄りました。やはり、豆腐と豆乳の味は変わらずおいしい！！値段も良心的ですし、また来たいと思います。

わざわざ豆腐を買いに来る価値ありです！
今日もカレーの野菜の味が濃く、とても美味しかったです。また来ます。(苫小牧市・女性)

まちなか交流館しゃべーるのホームページができました。

ぜひご覧ください！



<http://shabe-ru.com/>

Sports and Culture

クラブ・サークル・少年団・同好会

活動紹介

ABC あつまビーチクラブ ジュニアサーフクラブ

設立 平成28年4月
部員数 3歳～中学生までの15人
対象 中学生まで



厚真から世界へGo for it! めざせ TOP SURFSKATER



代表指導者
丸山 稔史さん

厚真から世界で活躍できるトップサーファー・トップスケーターの育成を図り、厚真町ならではの文化としてサーフィンやスケートボードの定着をめざしています。道内のサーフスポット、浜厚真海岸がある恵まれた環境の中で、サーフィン・スケートボードを通じて、たくましい身体と仲間や自然を大切に心・態度を養います。
2020年東京五輪で正式種目に採用され、ますます盛り上がりを見せるサーフィン&スケートボードを通じて、厚真町を盛り上げていきます！

これまでの主な成績
北海道サーフィンゲームス2017(浜厚真) オープンBクラス3位、プッシュクラス1位・2位
ルーキーズカップ2017(浜厚真) プッシュクラス優勝・準優勝・3位
2017ドロップス・ネイビーズカップ(浜厚真) ショートボードビギナークラス優勝
第3回TOP OF KIDS SKATER ビギナークラス3位

あつま田舎まつりに設置した「スケートボード体験コーナー」には多くの方が足を運んでくれました。



学校に行く前に浜厚真海岸で練習しています



11月の大会に向けて練習中です！



活動スケジュール

日時 毎週火曜～日曜(週2～3回)
平日19:00～20:20 土日7:00～10:00
場所 浜厚真海岸など



厚真英語教育推進研究協議会



生徒会立会演説会



高校生労働啓発事業

Vol.216

行事の秋

夏休みが明け、さまざまな行事が続いています。全校集会後、夏休みの学習成果を見る「夏季確認テスト」。翌週は「前期期末考査」。考査明けは「高校生労働啓発事業」と銘打って、働く上で知っておかなければならない知識や姿勢について、講師（社会保険労務士）を招いて行いました。その翌週には、生徒会の立会演説会・投票が行われ、生徒会新執行部が組織されました。9月12日には、昨年から実施している「厚真英語教育推進研究協議会」が本校を会場に行われました。本研究協議会は、著名なカナダアルバータ州立大学教授のオレンカ・ピラッシュ博士を講師にお招きし、胆振管内外から多くの英語教師が参加し開催されました。最先端の英語授業法を学ぶ機会となり、生徒たちにとっても実りのある学びの場となりました。

外部より進路相談員を招いて模擬面接を行うなど、3年生の就職活動も本格化してきました。この後の厚高は、防災訓練、強歩大会、中学生一日体験入学、見学旅行、苦東視察見学会、職場体験と行事が目白押しです。毎日充実した厚高ライフを来月もお知らせします。

厚真町
地域おこし
協力隊



地域おこし協力隊 農業支援員
かなや しゅんすけ
金谷 俊輔さん (30歳)

着任 平成29年9月 (1年目)

出身地 苫小牧市

活動内容 担い手研修農場で農業を勉強中

file.13

> 厚真町に来たきっかけを教えてください。

高校卒業まで苫小牧市に住んでいました。化学工場や和寒町の農業生産法人に勤め、直近は苫小牧市で電気工事関係の仕事をしていました。

和寒町の地域おこし協力隊がいきいきと農作業をしている姿を見て、自分も農家になりたいと思いました。子育て環境が良いこと、実家が近いこともあり、厚真町への移住を決めました。妻にも「農家が向いているよ」と言われ、背中を押されたことも決め手になりました。

> どんな活動をしていますか

旧富野小学校を活用した担い手研修農場で集落アドバイザーの指導を受けながら農業を学んでいます。ビニールハウスの組み立てや、ホウレンソウの

栽培、トラクターの運転を経験しました。

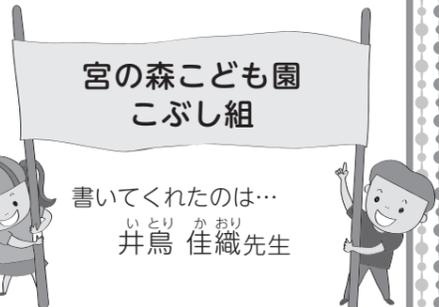
自分で植えたホウレンソウの芽が出てきたので、ようやく実感が湧いていきました。今後ハスカップの栽培も行う予定なので、楽しみにしています。

> 町民へひとこと

厚真町に来てまだ1カ月ですが、引っ越してすぐ、自治会の草取りやジンギスカンパーティーに参加させていただきました。みなさん、すごく歓迎してくれて嬉しかったです。

これから町のイベントなど色々参加したいと思います。以前、あつま田舎まつり音頭パレードに参加したことがあるので、来年は町民として参加するのが楽しみです。これから、よろしくお願ひします。

クラスじまん!



書いてくれたのは…
井鳥 佳織先生



こぶし組は、男の子7人、女の子5人の計12人です。他クラスと比べて少人数ですが、いつも明るく元気いっぱいでお互いの性格を知り尽くしているほど仲の良いクラスです。

クラスで人気の遊びは、ラキューとおままごとです。特にラキューは全員が大好きで、女の子は食べ物や動物をつかって色々なシチュエーションのごっこ遊びをしたり、男の子はデコレーションしたコマを作って、ベイブレード対決ごっこを楽しんでいます。体を動かすことも大好きで、今はドッチボールや体育遊びで教わったカタキに夢中です。ボールをスピーディーに狙った相手に投げて当てるとするのは、年齢的に難しいのですが、回数を重ねるうちにボールを上手に扱えるようになり「楽しくてたまらない!」と、汗を沢山かきながら熱中しています。

年長組としてスタートしてから半年が経ち、いよいよ小学校就学に向けて本格的に意識した生活が始まろうとしています。クラステーマである『げんき・やるき・ゆうぎ』を持ちながら、色々なことに挑戦し、お互いを認め合っていけるたくましいクラスに成長していけたらなあと思います。

短歌

最新
新町 徳地美登

散歩兼ね店まで歩いて買物に街の賑い風を楽しむ
新町 中田充子

栗の実やドングリあまた転がれる何時もの道にリスを探しぬ
新町 金本年子

かみあつ ましょうがっこう ねん
上厚真小学校 2年
やべ たろう さい
矢部 太朗くん (8歳)

ふしぎな公園を描きました。公園にたくさんビー玉がたくさん落ちてのを見て、この絵を描きました。

ほくのわたしの
作品紹介

かみあつ ましょうがっこう ねん
上厚真小学校 2年
いわま さえ さい
岩間 咲映さん (8歳)

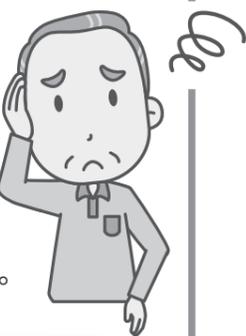
りそう ねこ う まれたたまごです。ちやいろ け かた
理想の猫が生まれたたまごです。茶色の毛に片目ずつ目の色が違う猫がいたらいいなと思いました。





脳力アップ教室を開催します！ (認知症予防教室)

足腰と同じように脳の働きも歳をとるにつれ衰えていきます。最近、もの忘れが増えてきたと感じている方を対象に今年度も脳力アップ教室を企画しました。ぜひご参加ください。



脳力アップ教室実施内容

- ・認知症予防の講演会
 - ・ゲーム、レクリエーション
 - ・ストレッチ運動や指体操
 - ・脳トレーニング
 - ・音楽療法
 - ・調理実習
 - ・栄養
 - ・口腔ケアやお口の体操
 - ・手芸
- などを企画しています。

日時 11月15日～平成30年3月14日
毎週水曜日 13時30分～15時30分 ※全16回

場所 総合ケアセンターゆくり2階 介護学習室

対象者 65歳以上の方

その他 参加料は無料
(製作等にかかわる材料費は実費負担あり)

申し込み 10月20日(金)～10月31日(火)

定員 30人(先着)



申し込み・問い合わせ 町民福祉課地域包括支援センター (担当：麻生、中林) ☎ 26 - 7871

認知症初期集中支援チームの活動を開始しました。

認知症専門医と専門知識を持つ保健師、社会福祉士等で構成するチームです。ご本人やご家族、民生委員、ケアマネージャーなどから相談を受け、家庭訪問を行います。その結果に基づき病院受診やサービスの利用など、ご家族を含めた支援の方向性を検討し初期支援(おおむね6カ月)を集中的に行います。

問い合わせ 町民福祉課地域包括支援センター ☎ 26 - 7871

認知症を予防しよう！

日本の認知症患者は2012年時点で約462万人(65歳以上の人の約15%)、2025年には約700万人になると予測されています。背景には、食生活の欧米化、自動車普及に伴う運動量の減少、核家族化による家族との会話の減少など生活スタイルの変化もあるといわれています。

認知症で最も多いのはアルツハイマー型認知症

認知症は、大きく4つのタイプに分けられますが、認知症の約70%を占めるのが「アルツハイマー型認知症」です。アルツハイマー型認知症では、脳にアミロイドたんぱくが蓄積する過程で、脳内の正常なタウたんぱくが変化し、神経細胞が死滅します。こつした変化が起こると、まず記憶をつかさどる海馬が萎縮し、記憶障害が起こり、やがて、脳全体に萎縮が広がり、さまざまな症状が現れてきます。

アルツハイマー型認知症の進行

アルツハイマー型認知症の場合は、認知機能が、軽度、中等度、高度とゆっくり低下

していきま。軽度では、物忘れが起こり、日常生活に支障が生じてきます。中等度になると、物忘れのほかにも、季節にあつた服を選べなくなる、入浴を嫌がるようになる、入浴しても、体をよく洗うことができなくなり、高湿度に進むと、料理や洗濯ができなくなったり、近所でも迷ったりします。

認知症の予備群「軽度認知障害」

認知症の一步手前の段階で「軽度認知障害(MCI)」という状態があります。軽度認知障害は、物忘れなどはあるものの、日常生活には支障はありません。日常生活の支障の有無が、認知症と軽度認知症の境界線です。

認知症にならないために

軽度認知症の段階で気づいて、頭を使ったり、運動をしたりという対策を行えば、認知症の発症を防げる可能性があります。軽度認知障害のサインを見逃さず、軽度認知障害のサインが2〜3個以上当てはまる場合は、かかりつけ医に相談しましょう。

軽度認知障害のサイン

料理をするとき

- 手の込んだ料理を作らなくなった
- 味が変わった
- 鍋を焦がすようになった

仕事するとき

- 同じ質問や確認を繰り返すようになった
- 新しい機器やソフトの使い方を覚える気がしなくなった
- ネクタイを結ばなくなった
- 外出するのがおっくうになった
- 服装に気を遣わなくなった
- 約束を忘れ、慌てて家を飛び出すことが増えた

その他

- 洗濯物を干し忘れるようになった
- 好きだったドラマを見なくなった
- 財布に小銭がたまるといった



発症をくいとめるには

以下の習慣が脳の神経細胞を活性化させたり、刺激します。

- ▽ 適度な運動を続ける
1日30分〜1時間程度の散歩をなるべく毎日、できれば誰かとおしゃべりしながら行いましょう。
- ▽ 考える習慣をつける
囲碁や将棋など日ごろから考える習慣をつけましょう。
- ▽ 創造的な趣味をもつ
手芸や工芸、陶芸などのほか、絵を描く、ぬり絵など、物を創りましょう。
- ▽ 適度な緊張感でおしゃべりする
初対面の人にも進んで声をかけ適度な緊張感のある会話を楽しみましょう。
- ▽ 新しいことにチャレンジする
今までやっていないことにチャレンジしてみよう
- ▽ 生活習慣病の予防と治療に取り組む
糖尿病、高血圧、脂質異常症などの生活習慣病は認知症の発症リスクを高めます。認知症の発症を防ぐためにも、生活習慣病の予防と治療に積極的に取り組むことが必要です。また、タバコを吸う人は禁煙しましょう。



保健所の相談・検査をご利用ください 問い合わせ 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

相談・検査の名称	内容	日程	受付・予約
総合保健・医療相談	保健・医療・福祉などの相談	毎週 月～金※祝日除く	随時受付
女性の健康相談	妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	11月20日 月	予約：苫小牧保健所 ☎0144-34-4168
こころの健康相談	こころの病気・思春期の不適応などの相談	11月16日 木	
肝炎ウィルス検査	感染が疑われる方は無料(要事前確認)	11月7日 火	
骨髄バンク登録	登録の基準があります	11月7日 火、21日 火	
HTLV-1抗体検査	検査日の2日前までに予約してください	11月7日 火	予約：エイズ専用電話 ☎0144-35-7474
HIV抗体検査(エイズ相談)	無料、匿名検査(要事前確認)	11月7日 火、8日 火 21日 火	

11月の日曜・祝日当番医 診療時間9:00~17:00

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話(0144)
3日(金祝)	内科系	苫都病院	若草町5-10-21	34-2135
	外科系	ケーアンドエークリニック	日新町2-6-1	71-2000
5日(日)	内科系	横山内科消化器科	川沿町4-1-2	74-0011
	外科系	苫小牧東部脳神経外科	北栄町2-27-27	53-5000
12日(日)	内科系	桜木ファミリークリニック	桜木町2-25-1	71-2351
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
19日(日)	内科系	合田内科小児科医院	音羽町2-17-3	33-9208
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
23日(木祝)	内科系	苫小牧消化器外科	北栄町3-5-1	51-6655
	外科系	苫小牧消化器外科	北栄町3-5-1	51-6655
26日(日)	内科系	浪岡内科消化器科クリニック	東開町4-20-18	51-2811
	外科系	勤医協苫小牧病院	見山町1-8-23	72-3151

苫小牧市夜間休日急病センター

夜間・休日は急病センターも診察を受け付けています。
診療科目 内科・小児科
住所 苫小牧市旭町2-9-2
電話 0144-32-0099

月～金曜	19:00～翌朝7:00
土曜	14:00～翌朝7:00
日曜・祝	9:00～翌朝7:00

北海道救急医療・広域災害情報システム

近くの医療機関などが検索できます
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>
☎0120-20-8699
☎011-221-8699(携帯・PHSから)



子育て支援センター
11月のカレンダー



- ㊦ 厚真子育て支援センター
- ㊧ 厚南子育て支援センター
- ㊨ 総合ケアセンターゆくり

子育て講座

「ベビーマッサージ」

時間：15日 火 10:00～11:00
場所：厚南子育て支援センター
講師：マ・シェリ 藤田ゆかさん
対象：2カ月～8カ月のお子さんと保護者
持物：大判バスタオル、おむつ
予約：8日 火 まで

「すくすく教室」親子で楽しく料理しよう

時間：29日 火 10:00～11:30
場所：総合ケアセンターゆくり2階調理室
指導：栄養士 石村江里香
メニュー：オムライス
対象：1歳半以上のお子さんと保護者
持物：エプロン・三角巾・おしぼり・ハンドタオル・飲み物
予約：20日 月 まで

自由開放

9:00～11:30、13:00～14:00

子育て相談

14:00～16:00(火・木)※事前の連絡をお願いします。

月	火	水	木	金
		1	2	3
		(自由開放)	(自由開放) (子育て相談)	文化の日 (休館)
6	7	8	9	10
(自由開放)	(自由開放) (子育て相談)	㊨ 乳児健診 (自由開放)	(自由開放) (子育て相談)	(自由開放)
13	14	15	16	17
(自由開放)	(自由開放) (子育て相談)	㊧ 子育て講座 (自由開放)	(自由開放) (子育て相談)	(自由開放)
20	21	22	23	24
(自由開放)	(自由開放) (子育て相談)	(自由開放)	勤労感謝の日 (休館)	(自由開放)
27	28	29	30	
(自由開放)	(自由開放) (子育て相談)	㊨ 子育て講座 (自由開放)	(自由開放) (子育て相談)	

問い合わせ
予約・ご相談

厚真子育て支援センター ☎27-2438
京町152(こども園つみに併設)

厚南子育て支援センター ☎28-3155
上厚真258-7(宮の森こども園に併設)

健診・相談

乳児健診	
対象	①平成29年5月10日～平成29年8月8日生まれのお子さん(生後3カ月～6カ月)と保護者 ②平成28年11月10日～平成29年2月8日生まれのお子さん(生後9カ月～12カ月)と保護者
とき・ところ	11月8日(水) 総合ケアセンターゆくり
受付	個別にご案内します
持ち物	①母子健康手帳、バスタオル、アンケート ②母子健康手帳、バスタオル、歯ブラシ

問い合わせ・予約・受付

町民福祉課 健康推進グループ ☎26-7871
京町165-1(総合ケアセンターゆくり内)
(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)

あつまクリニック ☎27-2422
京町15
(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)

渡邊医院 ☎22-2250
安平町早来大町116-4

予防接種

◎ 日程が決まっている予防接種

MR混合(麻しん・風しん)	
対象	①生後12カ月～24カ月までのお子さん ②平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれのお子さん(小学校就学前の1年間)
日程	11月20日(月)～11月24日(金) ※11月23日(木)は祝日のため休診
受付	町民福祉課健康推進グループ(接種当日)
接種場所	あつまクリニック
持ち物	母子健康手帳、印鑑

◎ 随時受付している予防接種

① B型肝炎	
対象	生後2カ月～1歳未満
標準的な接種時期	(初回)27日以上あけて2回 (追加)初回後20週～24週あけて1回
② ヒブ	
対象	生後2カ月～60カ月未満
標準的な接種時期	(初回)生後2カ月～7カ月(27日以上あけて3回) (追加)生後7カ月～13カ月に1回
③ 小児肺炎球菌	
対象	生後2カ月～60カ月未満
標準的な接種時期	(初回)生後2カ月～7カ月(27日以上あけて3回) (追加)生後12カ月～15カ月(初回後60日以上あけて1回)
④ 四種混合(ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)	
対象	生後3カ月～90カ月未満
標準的な接種時期	(初回)生後3カ月～12カ月に20日～56日あけて3回 (追加)初回後12カ月～18カ月に1回
⑤ 日本脳炎	
対象	3歳～9歳 ※特例で20歳未満まで接種ができます。詳しくは町保健師にお問い合わせください。
標準的な接種時期	(1期初回)3歳:6日～28日あけて2回 (1期追加)4歳:1期初回(2回)終了後の約1年後に1回 (2期)9歳:1回
⑥ 水痘(水ぼうそう)	
対象	生後12カ月～36カ月未満 ※すでに罹患済みの場合は対象外
標準的な接種時期	(初回)生後12カ月～15カ月未満に1回 (追加)初回後6カ月～12カ月後に1回

①～⑥共通

日程	毎週月曜～金曜 ※木曜午後、祝日は休診
受付	町民福祉課健康推進グループ(接種当日)
接種場所	あつまクリニック
持ち物	母子健康手帳、印鑑

◎ 予約が必要な予防接種

BCG	
対象	生後5カ月～1歳未満 ※ヒブ・肺炎球菌・四種混合の初回3回終了してからの接種
接種場所	①あつまクリニック 毎週月曜午前・水曜午後・金曜午後 ②渡邊医院 毎週火曜・金曜 14:00～15:00
予約先	①あつまクリニック(1週間前まで) ②渡邊医院(前日まで)
受付	①町民福祉課健康推進グループ(接種当日) ②渡邊医院(接種当日)
持ち物	母子健康手帳、印鑑

おたふくかぜ(任意)

対象	1歳～3歳未満 ※任意の予防接種ですが町独自の助成により無料 ※すでに罹患済みの場合は対象外
接種場所	あつまクリニック 毎週月曜～金曜 ※木曜午後、祝日は休診
予約先	あつまクリニック
受付	町民福祉課健康推進グループ(接種当日)
持ち物	母子健康手帳、印鑑

小児マヒ(ポリオ)

対象	生後3カ月～90カ月未満 ※生ポリオワクチン(2回)および四種混合ワクチンをすでに受けている場合は不要
標準的な接種時期	(初回)生後3カ月～12カ月に3回 (追加)初回後12カ月～18カ月後に1回
予約先	町民福祉課健康推進グループ(1週間前まで)
受付	町民福祉課健康推進グループ(接種当日)
接種場所	あつまクリニック 毎週月曜～金曜 ※木曜午後、祝日は休診
持ち物	母子健康手帳、印鑑

**パソコン講習を
行っています**

11月は初級者向け3コース（初めてのパソコン、インターネットの検索とメール、ワード2010で作る文書初級）、上級者向け2コース（エクセル2010で作る集計表中級、アクセス2010を使って情報管理）、の計5コースを実施予定です。

講習の日程・受講料など
詳しくは苦小牧地域職業訓練センターまでお問い合わせ下さい。

問い合わせ
苦小牧地域職業訓練センター
☎0144-55-6622、
☎0144-55-6622、
☒ http://www.tomakomai.ac.jp/

無料調停相談を行います

苦小牧調停協会では、次のとおり「無料調停相談」を行います。
離婚、養育費、相続、近隣紛争、損害賠償の問題などでお困りの方は、お気軽にご相談ください。

日時
10月18日(水) 10時～18時

会場
苦小牧市民活動センター3階

申し込み
申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

問い合わせ
札幌地方裁判所苦小牧支部
☎0144-321-3295

**野ねずみ駆除薬剤の
空中散布を実施します**
野ねずみの食害から森林被害を防ぐため、ヘリコプターによる薬剤（殺鼠剤）の空中散布を下記の内容で実施します。

実施予定日
10月16日(月)～11月13日(月)
※天候等の状況等により変更になる場合があります。実施する際は、実施日前日までに防災行政無線で連絡します。

時間
8時～16時頃

場所
町内全域（道有110・65
診、民有林1,296ha）

薬剤名
リンカS1粒剤、ホクサンりん化亜鉛10粒剤（農薬取締法による登録を受けている農薬）

問い合わせ
苦小牧広域森林組合厚真支所
☎271-2429

**人権擁護委員に
加藤恒光さん(新町)が就任**

10月1日付けで加藤恒光さん（新町67歳）が、法務大臣から人権擁護委員（任期3年）に委嘱されました。



人権擁護委員は、いじめや差別など人権に関する相談や、人権についての考えを広める活動を行っています。現在、全国で約14,000人が法務大臣から委嘱されており、町では3人の人権擁護委員が活動しています。

問い合わせ
町民福祉課福祉グループ(総合ケアセンターゆくり内)
☎261-7872

ボランティアありがとう

8月31日に町パークゴルフ協会(畑嶋征二会長)の会員や町外の利用者約40人が、新町パークゴルフ場の草むしりを行いました。



平成30年度
**道立苦小牧高等技術専門学院
訓練生募集 (高卒2年課程)**

金属加工科	機械科	電気工事科
推薦	受付期間	11月1日(水)～11月20日(月)
選考日	11月24日(金)	
一般	受付期間	11月21日(火)～12月10日(日)
選考日	12月15日(金)	

・金属加工科は溶接試験での学科試験免除の指定施設です。
・機械科は機械加工および設備保全の技術者をめざします。
・電気工事は経済産業省認定の第二種電気工事士養成施設です。
※それぞれの科で、種々の技術講習、安全衛生特別教育の習得が学院内でできます。

問い合わせ
北海道立苦小牧高等技術専門学院
苦小牧市新開町4丁目6-10 ☎0144-55-7007

困り事の無料相談窓口

「食べ物を買うお金が不足している」「1日3回食べられない」等の悩みを抱えている方、お早めにご相談ください。

当センターは北海道胆振総合振興局の委託を受けて生活困窮者自立支援法に基づいた自立相談支援事業を行っています。食べ物不足している方には、フードバンク活動を行っているNPOさんと連携して、食材のお届け支援をさせていただきます。(※1) 秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください、ご相談は無料です。

※1：相談内容を聞かせていただき、利用要件を満たす方にご提供いたします。

相談者専用フリーダイヤル 0120-09-0783

生活就労サポートセンターいぶり
室蘭市中央町3-5-13 SK室蘭中央ビル6F
電話 0143-83-7355
メール iburi-soudan@roukyou.gr.jp
営業時間 月曜から金曜日…8:30～17:30
水曜日のみ…11:00～20:00
休業日 土・日・祝日、年末年始

人事異動

●10月1日付で町部局等の人事異動が発令されました。※()内は前職

厚真町人事
異動：▽産業経済課農林業グループ主査(同主任) 渡辺 洋平、▽産業経済課農林業グループ主査(生涯学習課学校教育グループ主査)山口 憲一、▽総務課税務グループ主事(産業経済課農林業グループ主事)岡橋 篤志、▽町民福祉課福祉グループ主事(総務課税務グループ主事)中田 恭平、▽産業経済課経済グループ主事(町民福祉課福祉グループ主事)中山 亮

教育委員会人事
▽生涯学習課学校教育グループ主事(産業経済課経済グループ主事)南部 友基
●9月30日付で退職しました。
退職：▽町民福祉課福祉グループ主事(高桑 清弘)

人も、会社も、もっと元気に！

中退共済 CHU TAI KYO
小企業退職金共済制度

- ◆掛金の一部を国が助成
- ◆掛金は全額非課税。手数料も不要
- ◆外部積立型なので管理が簡単
- ◆パートさんの加入もOK

詳しくはホームページへ
中退共 検索

(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

マチの善意

町 税 今月の納期
国 保 料

科目	納期
町・道民税 第2期	10月31日(火)

お支払には、便利な口座振替をご利用ください。

問い合わせ 総務課税務グループ ☎27-2481

11月の運転免許証更新講習の日程

苦小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新講習(優良)の日程をお知らせします。
このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

10:30～11:00	1日(水)、6日(月)、8日(水)、13日(月) 14日(火)、16日(木)、17日(金)、21日(火) 24日(金)、29日(水)、30日(木)
13:30～14:00	7日(火)、20日(月)
15:30～16:00	9日(木)、28日(火)

問い合わせ
(一社)苦小牧地区交通安全協会 ☎0144-33-1458

あつま未来箱・インターネットでの
意見等受理状況

厚真町をより良い町にするため、皆さまのご意見などをお寄せください。今後の町政の参考にさせていただきます。

○平成29年9月受理件数
インターネット6件

【あつま未来箱】
厚真町役場本庁舎、総合ケアセンターゆくり、青少年センター、厚南会館、あつまクリニック、桂歯科クリニック、厚真歯科の町内7カ所に設置されています。

【電子意見箱】
自宅から簡単に意見を投稿することができます。町公式ホームページに設置されている「お問い合わせ」からご利用ください。

町ホームページ
http://www.town.atsuma.lg.jp/office

【電話・ファックス】
まちづくり推進課 企画調整グループ
☎27-3179 FAX 27-2328

編集後記

昨年の冬に町と連携協定を締結している札幌大学でスケートボード、昨年の夏に浜厚真海岸でサーフィンを初体験しました。

スケートボードもサーフィンもできない私にとってはABCあつまビーチクラブジュニアサーフクラブの子どもたちがスーパヒーローに見えます。(夢)

まちの
アイドル

NO.415



山田 芽依ちゃん



森山 とし
隼くん



阿部 りょうま
凌磨くん



佐藤 あさひ
旭ちゃん

まちのアイドル
写真募集

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。
住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、
電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。
メールの場合は kikaku@town.atsuma.lg.jp まで。